

## リモコン組み合わせ設定

PS2n/PS2An:TCF5523/A・5524/A PS2/PS2A:TCF5533/A・5534/A

PS2AK:TCF5553P/AP・5554P/AP PS2AF : TCF5564A

アプリコットP AP2/AP2A:TCF5830/A・5831/A アプリコットP AP2K/AP2AK:5840P/A・5841P/A

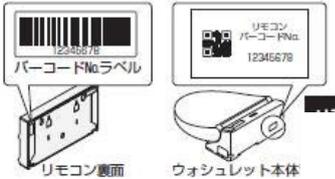
アプリコットP AP2AF : TCF5850/A・5851/A アプリコットP AP3A:TCF5861 アプリコットP AP3AF:TCF5871

パブリック向けウォシュレット一体形 : TCF958・959・9251

ウォシュレット本体とリモコンは『組み合わせ設定』がされているため、現場での連立設定は必要ありません。

必ず同梱の組み合わせで取り付けを行ってください

「PS2n/PS2・アプリコットPの場合」  
リモコンバーコードNo.(8桁)で、組み合わせを確認してください。



リモコン裏面      ウォシュレット本体

**PS・アプリコットP用便器洗浄リモコンは組み合わせ設定がされていません。必ず下記方法で組み合わせ設定が必要となります。**

「パブリック向けウォシュレット一体形便器の場合」

リモコンバーコードNo.(8桁)で、組み合わせを確認してください。



リモコン裏面      便器洗浄リモコン裏面      ウォシュレット本体左側面

例) リモコンのバーコード No.12345678の場合

例) リモコンのバーコード No.87654321の場合

### 「組み合わせ設定が必要な場合」

以下の場合、ウォシュレット本体とリモコンの組み合わせ設定が必要となります。

- 複数のウォシュレット本体とリモコンが混在した場合（組み合わせがわからなくなった場合）
- リモコンやコントローラーを交換した場合





## リモコンの組み合わせ設定方法

(2台以上同時に行わないでください)

### 1 着座センサー(内蔵)または着座スイッチ(内蔵)の位置を確認する

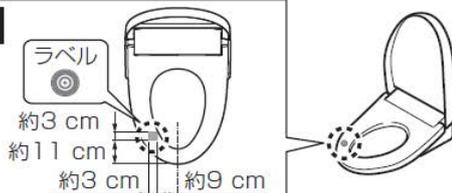
※製品によって、着座の検知方法が異なります。

#### 着座センサー(内蔵)の場合

着座センサー部にラベルを貼っています。

##### 着座センサー部

<検知範囲>



- センサーの特性上、肌が直接触れるようにしてください。

#### 着座スイッチ(内蔵)の場合

便座の両側を手で押して「カチッ」と音がする方が着座スイッチです。

やわらかい布  
(水でぬらしてよくしぼってください。)



#### 「カチッ」と音がしなかった場合

ラベルが剥がれている可能性があります。左記 **着座センサー(内蔵)の場合** にて着座センサーの位置を確認してください。

### 2 ウォシュレットの電源プラグをコンセントに差し込む

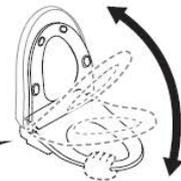
(すでに差し込まれている場合は、一度電源プラグを抜き再度差し込んでください。)

#### 3 着座センサー(内蔵)の場合

- ①便座を閉める
- ②手で上記 ① の着座センサー部に触れる  
→脱臭がはじまることを確認してください。
- ③20秒以内に「ピッ」という電子音が鳴るまで便座開閉を繰り返す(約3回)  
(手が着座センサー部から浮かないようにしっかり持ってください。)

⇒設定モードに入る

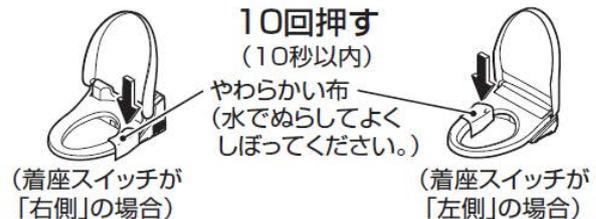
「ピッ」と鳴るまで  
便座開閉(20秒以内)



#### 着座スイッチ(内蔵)の場合

着座スイッチを手で10秒以内に10回押す

⇒設定モードに入る



### 4 リモコンの「止」ボタンを20秒以内に5回押す

(「ピッ」という電子音が鳴ります。)

5回押す(20秒以内)



ボタンは「カチッ」と音がするまで押してください。



### 5 「止」ボタンを押す

設定完了

<製品1台に対して2種類のリモコン(\*)を設定する場合> (\*) エコリモコンと便器洗浄用リモコン  
一度設定が完了すると「設定モード」が解除されますので、次のリモコンを設定する際は、手順 1 から行ってください。



## 便器洗浄リモコンの組み合わせ設定方法 (2台以上同時に行わないでください)

### 1 着座センサー(内蔵)または着座スイッチ(内蔵)の位置を確認する

※製品によって、着座の検知方法が異なります。

#### 着座センサー(内蔵)の場合

着座センサー部にラベルを貼っています。



#### 着座スイッチ(内蔵)の場合

便座の両側を手で押して「カチッ」と音がする方が着座スイッチです。



#### 「カチッ」と音がしなかった場合

ラベルが剥がれている可能性があります。左記 **着座センサー(内蔵)の場合** にて着座センサーの位置を確認してください。

### 2 ウォシュレットの電源プラグをコンセントに差し込む

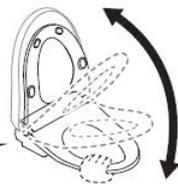
(すでに差し込まれている場合は、一度電源プラグを抜き再度差し込んでください。)

#### 着座センサー(内蔵)の場合

- ①便座を閉める
- ②手で上記 ① の着座センサー部に触れる  
→脱臭がはじまることを確認してください。
- ③20秒以内に「ピッ」という電子音が鳴るまで便座開閉を繰り返す(約3回)  
(手が着座センサー部から浮かないようにしっかり持ってください。)

⇒設定モードに入る

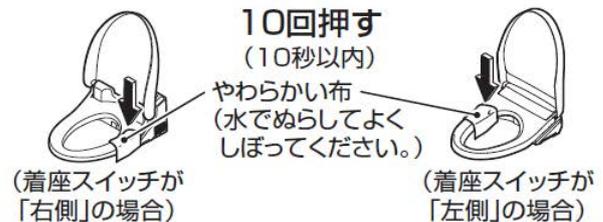
「ピッ」と鳴るまで  
 便座開閉(20秒以内)



#### 着座スイッチ(内蔵)の場合

着座スイッチを手で10秒以内に10回押す

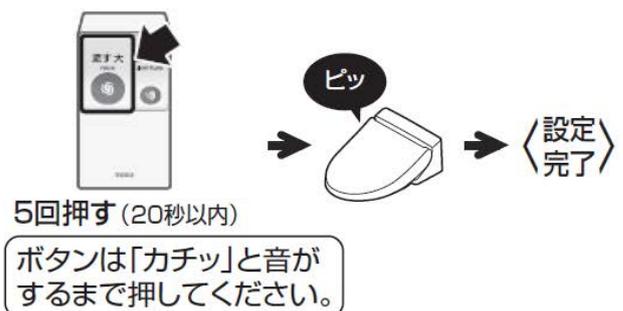
⇒設定モードに入る



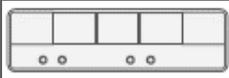
### 4 「流す大」または「流す」ボタンを20秒以内に5回押す

⇒「ピッ」という電子音が鳴ります。

**注意** <設定モード>に入ってから約2分以内に設定を行ってください。(手順④で電子音が鳴らない場合は、再度手順②からやり直してください。)



<製品1台に対して2種類のリモコン(\*)を設定する場合> (\*) エコリモコンと便器洗浄用リモコン  
 一度設定が完了すると「設定モード」が解除されますので、次のリモコンを設定する際は、手順 1 から行ってください。



## リモコンの組み合わせ設定方法

(2台以上同時に行わないでください)

- 1 着座センサー部にラベルを貼っています。



- 2 ウォシュレットの電源プラグをコンセントに差し込む

(すでに差し込まれている場合は、一度電源プラグを抜き再度差し込んでください。)

- 3 ①便座を閉める

- ②手で上記 1 の着座センサー部に触れる

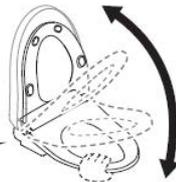
→脱臭がはじまることを確認してください。

- ③20秒以内に「ピッ」という電子音が鳴るまで便座開閉を繰り返す(約3回)

(手が着座センサー部から浮かないようにしっかり持ってください。)

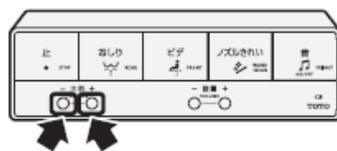
⇒設定モードに入る

「ピッ」と鳴るまで  
便座開閉(20秒以内)



- 4 リモコンのボタンを「水勢-」→「水勢+」

→「水勢-」→「水勢+」の順に押す



設定完了

＜製品1台に対して2種類のリモコン(\*)を設定する場合＞(\*)エコリモコンと便器洗浄用リモコン  
一度設定が完了すると「設定モード」が解除されますので、次のリモコンを設定する際は、手順 1 から行ってください。